

## 局員プロフィールシート



1. 役職：国際医療協力局付（コンゴ民主共和国保健省次官付顧問）

2. 氏名：仲佐 保

3. 専門分野：国際保健、災害医療、母子保健

### 4. 海外活動歴（長期派遣のみ、NCGM 就職前含む）：

- ・ 1985年3月 エチオピア飢餓被災民救援活動（SHARE-NGO）参加 3月ー10月
- ・ 1987年12月 ボリビアサンタクルス総合病院プロジェクト（JICA）  
外科専門家（3年間） 1987年12月 - 1990年12月
- ・ 1996年6月 パキスタン母子保健プロジェクト チーフアドバイザー（2年8ヶ月）  
1996年6月ー1999年1月
- ・ 2000年6月 ホンデュラス第七地域リプロダクティブヘルス向上プロジェクト チーフアドバイザー（2年6ヶ月、1年） 2000年6月ー2002年12月、2003年2月ー2004年2月
- ・ 2018年3月 コンゴ民主共和国保健省次官付顧問派遣中 2018年3月ー2020年3月（予定）

### 5. 出版物リスト（論文、著書など）：

- ① 仲佐保 国際保健医療協力ハンドブック プロジェクトの調査と立案 1993 23-35
- ② 仲佐保 世界の公衆衛生大系 パキスタン・イスラム共和国 1999; 215-229
- ③ Tamotsu Nakasa Comprehensive Maternal Health Studies in Pakistan (Vol I-IV) United Nations Development Programme, 1999
- ④ 仲佐保 グローバル災害看護マニュアル IIIー8 災害時の公衆衛生 2006; 210-219
- ⑤ 仲佐保・明石秀親 災害時の公衆衛生 17章 支援者が考慮すべき事柄 155ー162 2012
- ⑥ 仲佐保 南米・ボリビアの 青空に舞う 心をむすぶ保健医療協力の歩み サンタクルス総合病院プロジェクト 127-130 2015
- ⑦ 仲佐保 日本集団災害医学雑誌 災害後の保健行政支援 2012; 17:207-213
- ⑧ 仲佐保、池上清子、 国際保健医療 第30回日本国際保健医療学会学術大会シンポジウム報告「持続可能な開発目標(SDGs)を考えるー保健と環境の視点からー」 2016; 31(2) 149-153

- ⑨ Sakiko Kanbara, Yuko Yamamoto, Tomohiko Sugishita, Tamotsu Nakasa, Ikuko Moriguchi, Tamotsu Nakasa. Japanese experience of evolving nurses' roles in changing social contexts. *International Nursing Review* 2017; 64 :181-186.